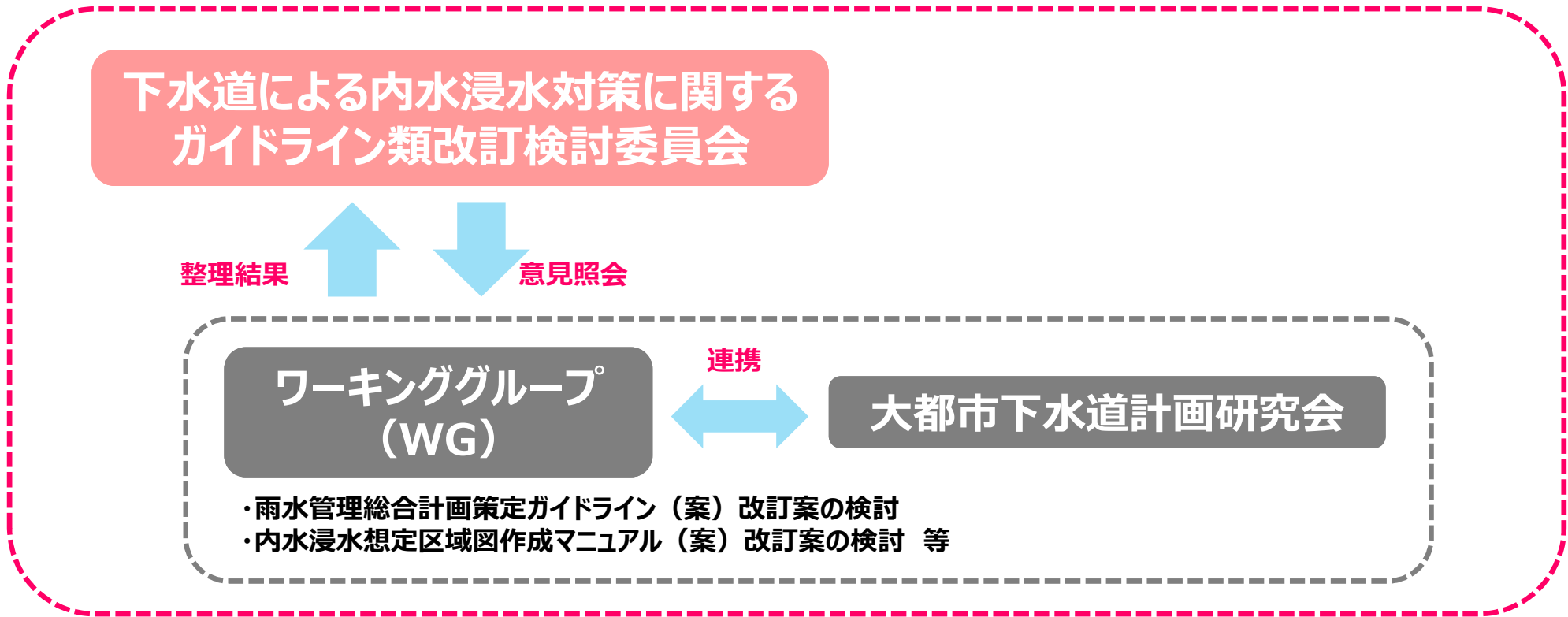


- 今年度、下水道による内水浸水対策の推進・強化について、「気候変動を踏まえた都市浸水対策に関する検討会」提言及び「下水道政策研究委員会 制度小委員会」報告がとりまとめられた。
- 当該提言等の内容を踏まえて、まずは、『気候変動の影響を反映した計画への見直し』、『内水浸水想定区域図作成・公表・周知の加速化』に向け、ガイドライン類について必要な見直しを行う必要がある。
- 本検討委員会は、提言等を踏まえ、気候変動を踏まえた計画雨水量の設定及び内水浸水対策の推進、内水浸水想定区域図の作成促進のための手法等について検討し、下水道による内水浸水対策に関するガイドライン類を改訂することを目的として設置する。



# 検討体制（ワーキンググループ：WG）

○ワーキンググループは、検討会で議論した結果を踏まえ、下水道による内水浸水対策に関するガイドライン類の改訂案に関する議論等を実施。

（敬称略：五十音順）

委員名	職名	氏名
委員	水戸市上下水道局下水道部下水道管理課計画係長	薄井 修
〃	関西大学環境都市工学部都市システム工学科准教授	尾崎 平
〃	いの町上下水道課課長補佐	加藤 文隆
〃	東京大学大学院工学系研究科特任准教授	渋尾 欣弘
〃	松山市下水道部河川水路課主査	西本 義明
〃	名古屋市上下水道局技術本部計画部下水道計画課計画第二係長	丹羽 晴紀
事務局	国土交通省水管理・国土保全局下水道部流域管理官	
〃	国土交通省国土技術政策総合研究所下水道研究部下水道研究室	